

インタビュー



創るに集う

北加賀屋を芸術や文化の集まる創造的なまちにする試みが始まりました。アート、演劇、ダンス、音楽、建築など種類を問わず創造的な活動を担う人々が集まっています。

西原▼そうですね。前に進めてまちを開発していくことで、結果的にそのまちの土地資産の価値が上がります。地域の価値も上がっていく流れができるわけですね。
芝川▼北加賀屋はまちづくりしやすい。南港は水色や青色のイメージがありますが、北加賀屋はイメージが未だなく、白。何もないとイメージは作りやすいです。色は何色かわからないけど、アートとか創造的なまちというのはかなり伝わりつつあります。
西原▼これから何か生み出そうと創造していくときにすでにイメージがついていると難しいですよ。何も無い、

真っ白なキャンパスから作る方がいいですよ。
芝川▼最近嬉しいのは、うちの物件以外でもクリエイティブな活動が始まりつつあることです。だんだんまちが本物になっていく。そういうのが広がっていくと面白いのかな。
西原▼僕は、いろいろ考えて何かを作っていくことは、若い人だけではなく、歳を重ねた方々にもいいと思います。アートというひとつのテーマでまちが変わってきているし、未来に対して創造的ということはとてもいいことだと思っています。引き続きよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



▶アートプロジェクト集団 鞆鞆(じゅうせんかん) 佐藤代表



▶昨年の「すみのえアート・ビート」で上映された短編映画用の美術オブジェ (作: せんのさくら)

▼どうして北加賀屋へ? ▼名村造船所をイベントスペースにリノベーションし、北加賀屋エリアの空き家や工場をアーティストの拠点にしようと計画している知人の紹介で、初めてこのまちに来ました。実際、空き家を見学させてもらったのですが、リノベーションしても原状復旧しなくて良いとか、家賃が相場より安いなど、好条件でした。それで北加賀屋を拠点にして、演劇やダンス、音楽ライブなどの表現活動をスタートさせたのです。
 ▼地域とはどうやって関わりましたか? ▼はじめて北加賀屋へ来たとき、まずは地域の人々にいろいろ話を聞いてみました。どんなまちづくりも地域の人々の協力なくして実現しないと思います。だからまず町内会の会長に話をしに出向きました。それから運動会や敬老会など、町内会のイベントには率先して参加するようになると、次第に顔を覚えてもらえ、町内の方々の理解を得られるようになりました。地域の人と話をすることで、やろうとすることへの誤解がないように進めていくことができたと思います。
 ▼「アート」が地域に根付いていくのって感じますか? ▼敬老会や地域のお祭りではダンスや歌を披露させてもらったり、加賀屋小学校の創立百周年記念として、美術作品によるミニイベントを制作させてもらいました。前はこちらからお願ひすることが多かったけれども、今は頼まれる回数が多くなってきました。根付いたという実感はな

いですが、芽が出てきたのではと思っています。北加賀屋にはいろんな人がいるので、そういうところに話が舞い込んでくるというところは、ようやくスタート地点についているところでしょうか。
 ▼見てほしいポイントは? ▼このまちの昭和的な雰囲気そのまま残り、アートの力で活性化させていくことをめざしているのが、北加賀屋のまちのあちこちにいろんな美術作品が目につきます。壁画はもちろん煙突や車止めにも絵が描いてあったりとか。それらを探して歩くのも楽しいまちになってきました。
 ▼アートの魅力は? ▼モノの考え方や見方などは、ややもすれば固定しやす。そこに変化をつけるのがアートの力だと思えます。たとえばみんなが右を見ているとき、「左も見ようよ」と提案、発信する力です。まちにアートが浸透していくことで、そこに住む人、ここを訪れる人のモノの考え方や見方が豊かに広がっていくような気がしています。
 ▼これからの北加賀屋への想いは? ▼舞台芸術や美術、音楽、創作工房など、それぞれのジャンルで北加賀屋が、ここ数年、注目を集めています。このまちに拠点を構えるアーティストやクリエイターの地道な活動の成果だと思えます。これほどスピーディーに変化する北加賀屋なので、ここを訪れたり、ここに住む人たちの数もさらに増えていくでしょう。



アート・食・農のコラボが楽しめる

すみのえアート・ビート 2017

11/12
 SUN 雨天決行
 11:00 > 16:00

会場
 クリエイティブセンター大阪
 (近代化産業遺産・名村造船所大阪工場跡地)
 大阪市住之江区北加賀屋4-1-55

●イベント詳細は、駅構内等に設置のチラシをご覧ください。



▶パンやアクセサリ等も 出店予定



▶すみのえアート・ビート(昨年)の様子

すみのえアート・ビートと同時開催! 大型アート作品を一般公開

Open Storage 2017
 一見せる収蔵庫

「クリスピーな倉庫、クリーミーな部屋」

2017年11月3日(金・祝)~26日(日) [金・土・日・祝のみ] 入場無料

会場: MASK [MEGA ART STORAGE KITAKAGAYA] お問い合わせ TEL.06-6681-6170